

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	
市区町村名	
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
茅ヶ崎市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	放課後、保護者不在であっても安全安心に過ごせる子どもの居場所の必要性が高まっている。	地域住民の参画を得て事業を実施することにより、地域ぐるみで子どもたちの育成を図るとともに、異年齢交流や多様な活動ができる居場所となるように取り組んでいる。	協働活動サポーターの不足が課題であったため、市広報紙やホームページでの周知を行い、各委託団体でも勧誘に力を入れた。	各放課後子ども教室の開催日数の底上げを図り、多くの児童の居場所として定着させるとともに、地域、学校、子ども（家庭）の顔の見える関係が築かれることを目指す。	開催日数	1710	その他	2000	1526	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる。協働活動サポーターの不足により今年度より休止したプラザがあったこと、活動場所（小学校体育館）の空調設備工事により予定していた日数が開催できなかったプラザがあり、目標値を超えることはできなかった。引き続き、担い手の確保のため、広報や勧誘に力を入れ、開催日数の底上げを図る。児童に選ばれる居場所となるよう、地域、学校、子ども（家庭）の顔の見える関係が築かれることを目指す。	https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kvouiku/1004948/index.html